

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 1001

科目概要記入欄

1. 開設大学名	比治山大学短期大学部			科目開講 キャンパス	本学	
2. 科 目 名	正式科目名	ひろしま学 A			クラス名	
	副題				配当年次	1 年
					受入学年	
	旧科目名					
	学問分野	番号	41	名称	教養	
サテライトで開講される科目の科目群			A 群	B 群		
3. 担当教員名	志田原 重人（現代文化学部 言語文化学科 教授） 他 2 名					
4. 単 位 数	2 単位		5. 開講学期	前期		
6. 開講期間 曜日・時間	2020 年 4 月 8 日（水）～ 2020 年 7 月 29 日（水） 水曜日 14 : 40 ～ 16 : 10					
個別開講日	1 回目 4/8	2 回目 4/15	3 回目 4/22	4 回目 5/13	5 回目 5/20	6 回目 5/27
	7 回目 6/3	8 回目 6/10	9 回目 6/17	10 回目 6/24	11 回目 7/1	12 回目 7/8
	13 回目 7/15	14 回目 7/22	15 回目 7/29	16 回目 /	試験日	8/5
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 （総授業定員）	10～15 人 （人）		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	第 1 回～第 5 回 : ひろしまの風土と歴史（志田原）ひろしまの歴史のなかから興味深いと思われるテーマを取り上げ、当時を生きた人々にもふれながら、史実とは何かを考えていきます。 第 1 回 ひろしまの風土と歴史の特徴 第 2 回 厳島神社と平家納経 第 3 回 毛利元就と「三矢の教え」 第 4 回 安芸門徒 第 5 回 ひろしまの風土と歴史についてのまとめ 第 6 回～第 10 回 : ひろしまの文学（山崎）日本古典文学を中心に、ひろしまに関わる文学作品を通して、文学を創作し、また享受する人々の意識について考えていきます。 第 6 回 古典和歌にあらわれた「ひろしま」 第 7 回 『平家物語』にあらわれた「ひろしま」①「徳大寺厳島詣」「卒塔婆流」 第 8 回 『平家物語』にあらわれた「ひろしま」②「大塔建立」「物怪之沙汰」 第 9 回 近世の「ひろしま」での文芸活動 第 10 回 ひろしまの文学についてのまとめ 第 11 回～第 15 回 : ひろしまの言葉（井上）ひろしまの言葉（＝広島方言）を共通語、他方言や過去の日本語と対照しながら、ひろしまの言葉とはどのようなものか、考えていきます。 第 11 回 広島県の方言とは（共通語と対照する） 第 12 回 言語地図を読む（他地域のと対照する） 第 13 回 広島県の方言と古語との共通点 第 14 回 「広島方言らしさ」を探る 第 15 回 ひろしまの言葉についてのまとめ					
11. 試験・評価方法	授業への参加状況・受講態度（15%）およびコメントペーパー内容（15%），レポートまたは期末試験等の成績（70%）などにより，総合的に評価します。					
12. 別途負担費用	なし					
13. その他特記事項	テキストは使用しません。必要に応じて，各担当者がプリントを配付します。					
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ				可	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ				可	否